

# 第6章 分析資料

この章では、入力した仕訳伝票にもとづいて自動作成される経営に関する分析資料の中から、補助科目別ABC分析・構成グラフ・損益分岐点分析・科目別前年同月比表について説明します。

## 1. 補助科目別ABC分析

補助科目別ABC分析は、条件設定した総勘定科目における補助科目とその金額を、金額順やコード順に並びかえ表示するとともに占有率をグラフで表示します。

補助科目別ABC分析を画面表示する操作手順は、次のとおりです。

**操作1** メニューの **分析処理** をクリックする。

**操作2** (5) **ABC分析** をクリックする。

**操作3** 集計する範囲や条件を設定する。

図6-1 ABC分析条件設定画面

操作4

画面 をクリックする。

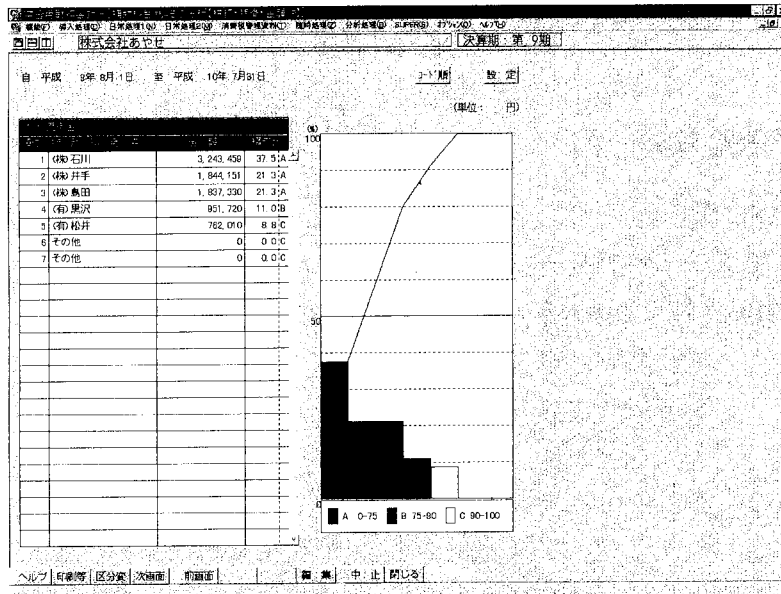


図6-2 補助科目別ABC分析画面

## 2. 構成グラフ

構成グラフは、当期・前期・年次（過去5年間）別に貸借対照表と損益計算書のそれぞれの金額の推移や各項目の構成比をグラフで表示します。

構成グラフを画面表示する操作手順は、次のとおりです。

**操作1** メニューの **分析処理** をクリックする。

**操作2** (6) **構成グラフ** をクリックする。

**操作3** 集計する範囲や条件を設定する。

図6-3 構成グラフ条件設定画面

操作4

画面 をクリックする。

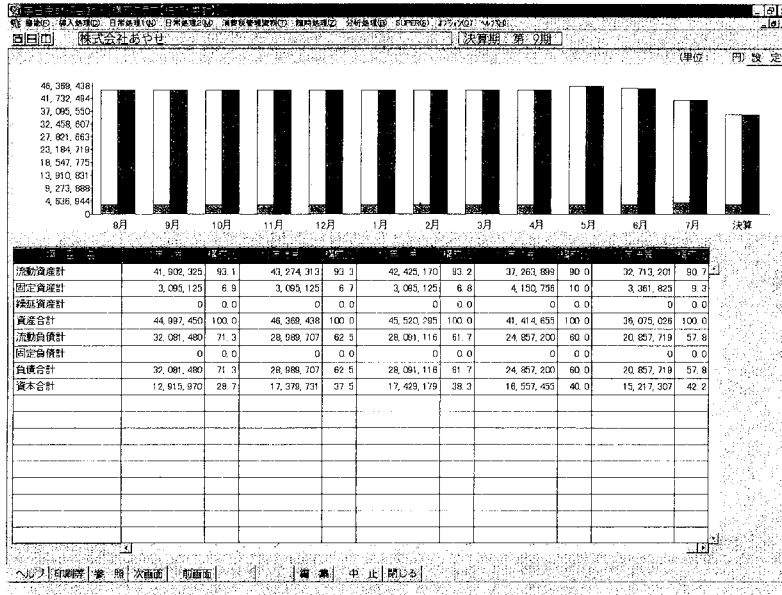


図6-4 構成グラフ画面

### 3. 損益分岐点分析

損益分岐点分析は、売上高と費用区分の関係を用いて集計し分析したものを表示します。  
損益分岐点分析を画面表示する操作手順は、次のとおりです。

**操作1** メニューの **分析処理** をクリックする。

**操作2** **(4) 損益分岐点分析** - **(1) 損益分岐点** をクリックする。

**操作3** 集計する範囲や条件を設定する。

図6-5 損益分岐点分析条件設定画面

操作4

画面をクリックする。

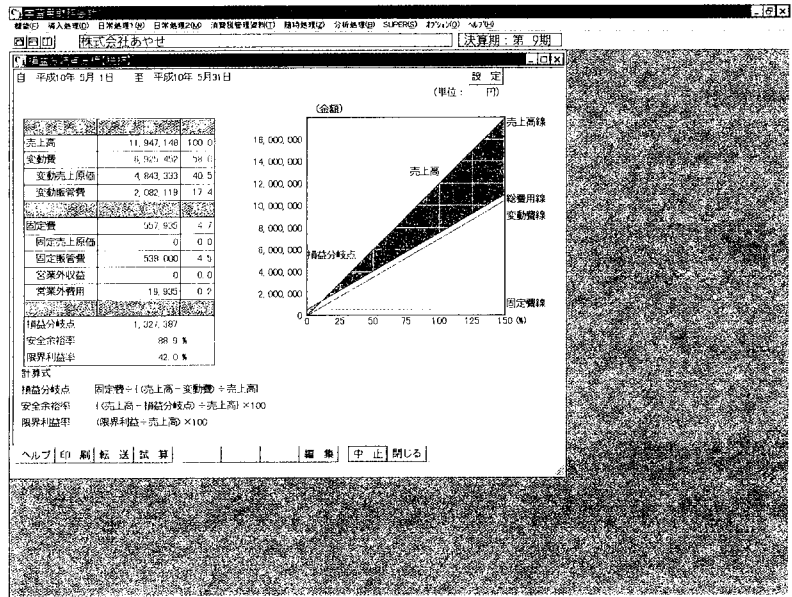


図6-6 損益分岐点分析画面

## 4. 経営分析

経営分析は、当期・前期・年次（過去5年間）別に、収益性（会社の収益力）・流動性（会社の財務安定性）・生産性（会社が生み出した付加価値による生産性）の分析を目的として基本的な比率を表示したものです。

**操作1** メニューの **分析処理** をクリックする。

**操作2** (3) **経営分析** をクリックする。

**操作3** 集計する範囲や条件を設定する。

図6-7 経営分析条件設定画面

操作4

画面をクリックする。

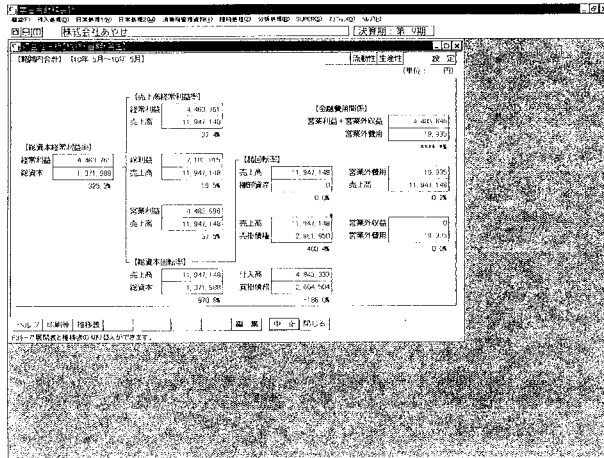


図6-8 収益性分析画面

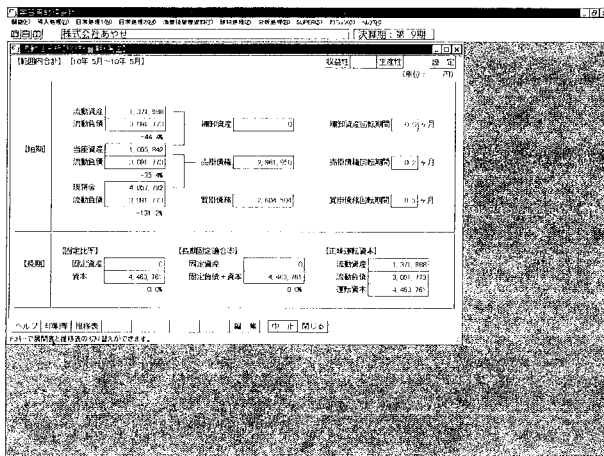


図6-9 流動性分析画面

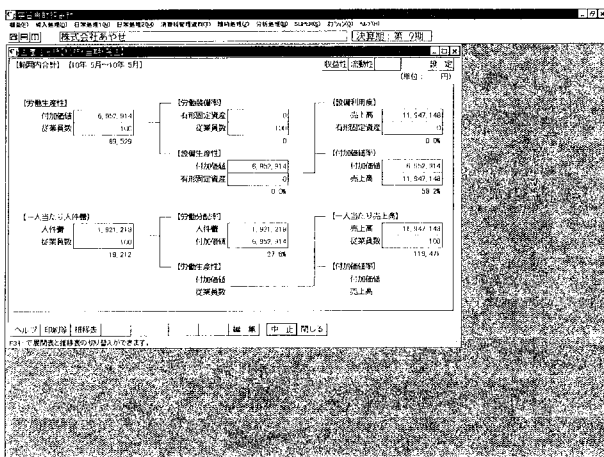


図6-10 生産性分析画面